第１号様式　　主要事業の進行状況報告書　　平成 20 年９月 30 日

８９	建設局	道路アセットマネジメントによる予防保全型管理
事業概要	東京オリンピックを契機に高度成長期にかけて、集中的に整備された橋梁などが、近い将来、一斉に更新時期を迎えることから、更新の平準化と総事業費の縮減に取り組み、予防保全型管理を推進するため道路アセットマネジメントを導入した。 都はこれまでも、全ての橋梁を対象に昭和６２年から５年に１回の定期点検や地震発生時の異常時点検及び日常点検を行い、必要に応じて補修、補強を実施し、橋梁の保全に万全を期しているが、今後、高齢化が進むとより一層の徹底した安全対策が必要となる。 そのため、点検結果等を基に、劣化の予測、適切な工法による対策、将来の交通量予測、経済効果等を盛り込んだ道路アセットマネジメントを活用し、橋梁の更新時期の平準化と経費の削減を図り、管理する橋梁の長寿命化を計画的に行なう。また、橋梁の長寿命化によって架け替え総量を抑制し、ＣＯ2 の削減など環境負荷の低減を図る。	
これまでの経過	平成 16 年４月　道路アセットマネジメント導入に向けた取組み開始 平成 18 年４月　道路アセットマネジメントシステム及び道路資産管理システムなどの構築 平成 20 年４月　学識経験者を含む「東京都橋梁長寿命化検討委員会」の答申	
現在の進行状況	「東京都橋梁長寿命化検討委員会」の答申に基づき、橋梁長寿命化計画などを内容とする「橋梁の管理に関する中・長期計画」を策定中である。 「橋梁の管理に関する中・長期計画」の概要 １．管理する全ての橋梁を、長寿命化対象、一般管理対象、小橋梁（架け替え対象）に区分 ２．長寿命化対象橋梁は、対策後、原則１００年（著名橋は２００年、重要文化財は長期保存）の長寿命化を実施 ３．長寿命化対策橋梁は、基準適合構造に改善	
今後の見通し	平成２０年度に「橋梁の管理に関する中・長期計画」を策定する。 また、臨海部と都心を結ぶ幹線道路上の東雲橋の長寿命化工事に着手する。 今後は、策定された計画に基づき、橋梁長寿命化対策などを順次実施し、都民の安全、安心を確保する予防保全型管理を推進する。	

問い合わせ先	建設局　道路管理部　保全課	電話	03-5320-5366